

E8 エミュレータソフトウェア V.2.09 Release 02 ご使用上のお願い

オンチップデバッグエミュレータE8用エミュレータソフトウェアの使用上の 注意事項を連絡します。

- H8/38704Fをデバッグする場合の注意事項

1. 内容

H8/38704FはH8/300Hコアのマイコンですが、該当製品では、H8/300Lコアに分類しているため、当該マイコンをデバッグする際には以下の注意事項および制限事項があります。

- (1) High-performance Embedded Workshopでワークスペース作成後、デバッグの設定ダイアログボックス（デバッグメニューのデバッグの設定コマンドを選択して開く）のターゲットプルダウンメニューから、
"H8 Tiny SLP E8 SYSTEM 300H"ではなく"H8 Tiny SLP E8 SYSTEM 300L"を選択してください。
- (2) レジスタウィンドウで汎用レジスタを参照する場合、拡張レジスタE1～E7は参照できません。
- (3) H8/300Lにはなく、H8/300Hで追加されたアセンブル命令は逆アセンブルウィンドウで正しく表示されません。また、直接編集することもできません。
- (4) ユーザプログラムにより、E7レジスタにH'0000以外が設定されている状態でブレークした場合は、レジスタウィンドウ上でR7レジスタに内蔵RAMのアドレス値を再設定しないとユーザプログラムの再実行ができません。
再設定する値は内蔵RAMの先頭アドレスにしてください。

2. 暫定対策

上記制限事項を改修したエミュレータソフトウェア（WS版）を提供します。
弊社営業または特約店へ依頼してください。

3. 恒久対策

本内容は、次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.